埼玉県知事

大野 元裕 様

埼玉県議会公明党議員団団長 西山 淳次

新型コロナウイルスに関する緊急要望

新型コロナウイルスの感染拡大防止と各種対策に、知事はじめ執行部が連日にわたって懸命に取り組んでおられることに敬意と感謝を申し上げる。

私ども県議団のもとにも厳しい状況を訴える声や切実な要望が 日々寄せられているが、その中から、現時点で早急な対応が必要と思 われるものを以下に列挙する。

ついては知事、執行部におかれては大変忙しい状況と思うが、認識 の共有を含め、できる限りの対応をしていただくよう要望する。

保健所の体制強化

保健所に設置された「帰国者・接触者相談センター」への電話相談の負担が多く、保健所が危機的状況にある。電話相談の対応者として看護師資格を持つ非常勤職員を緊急に増員配置し、保健所の体制強化を図ること。

・軽症者用の宿泊施設の確保

医療崩壊を防ぐため、軽症者を受け入れる宿泊施設の確保を急ぐこと (ex. 川越の東武ホテル等)。

・ 電話再診の促進

電話再診による処方箋の発行を断られたとの苦情が複数ある。医療機関に対応を促すこと。

県民サポートセンターの対応

「なかなかつながらない」「対応も良くない」との苦情が複数寄せられている。改善を。

・ 学校再開は慎重に

4月13日からの学校再開については保護者から危惧する声が多い。 慎重な判断を望む。

・給食事業者の支援

給食中止に伴うキャンセル食材の買い取りに国がスキームをつくったが、買い取りがなかなか進んでいない。市町村の積極的な対応を促すこと。

・建設業の支援

今後、建設業務の減少が見込まれる。県発注の公共工事については 早期に着実に実施すること

• 手話通訳

知事の重要な発表には手話通訳を入れること。

以上